



2022-2023

1月16日



第3649回例会

ゲスト卓話

「パラスポーツの価値向上に向けて～静岡の可能性を探る～」



### ●ロータリーソング●



副ソングリーダー  
杉本忠重君

### ●ゲスト紹介●

一般社団法人パラスポーツ推進ネットワーク  
理事・事務局長 平山豊さん  
広報企画部長 松村英樹さん

### ●会長挨拶●

会長 望月啓行君

本日は1月が職業奉仕の月間ということで、この職業奉仕をテーマに話をしたいと思います。ロータリーの「目的」をもう一度確認すると、

二番目に「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」と書いてあります。そして、職業奉仕はロータリーの「金看板」と言われてきました。ここまでいたるには、色々な遍歴がありましたので、今日はその話をさせていただきたいと思います。ロータリーはポールハリスが「さまざまな分野の職業人が集まって知恵を寄せ合い、生涯にわたる友情を培うことのできる場をつくる」とことで作りました。この時代は経済も難しい状況でもあり「事業場の利益を促進する」という事と「会員同士の親睦」というのが、作ったときの目的であったということです。しかし、翌年にドナルド・カーター

が「利己的な組織には永続性がない、ロータリーとして発展するならば、何かしっかりした柱を立てなくてはいけない」ということで「社会に対して奉仕をしよう」と100年以上前の1906年に提言されたということです。そして大きな変化があったのが、1911年全米ロータリー大会でアーサー・シェルドンの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と宣言文が採択され、ここから加速してロータリーの職業奉仕の理念が作られてきました。シェルドンの話は「利益を得るためには、奉仕を与える」「ロータリー哲学は物質的な富を得るための哲学」「奉仕という原因によって利益という結果が得られる」「すべての職業は社会に奉仕するために存在する」「金を儲けるための事業は失敗に通じる」とその時に演説されました、そしてもう一つ。有名な言葉「超我の奉仕」がありますが、これも1911年にベンジャミン・フランクリンが演説され、ロータリーの哲学が「超我の奉仕」で、実践倫理が「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と110年以上前のロータリーで決められました。そして、さらに1954年に「四つのテスト」が採択され、これも「職業奉仕」「職業倫理」の理念の構築に非常に大きく関わっています。皆さんご存知のとおり「真実かどうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」と言うことですが、ハーバード・テイラーさんが。会社が倒産しそうな時に、これを実践すると会社を立て直らせることができたということで、これこそ会員それぞれの事業を通じてやっていくべきと確固たるものになったということです。そして、現在のロータリーのホームページにも書いてありますが、「行動規範」として「事業において、高潔さと高い倫理基準をもつ」「取引において公正に努め、取引

先の職業に対して尊重の念を持つ」「職業スキルを生かして若い人を導く」と決められています。しかし職業奉仕については実を色々な議論があります。細かくは話しませんが、職業奉仕は五大奉仕のほかの奉仕を同列であるから。特に重んじるのではなくて、職業奉仕は個別に考えるべきではなく、それぞれの奉仕をどんどんやるべきだというようなこと。もう一つは、特に日本のロータリアンはやはり「職業奉仕こそロータリーの『幹』」であり、ここからすべてが始まるのであって。まず一番は職業奉仕。自分自身の職業を高め、社会に貢献する事が必要ということ。一つは奉仕をあらゆる方面にしていきましょう、もう一つは、職業奉仕こそ、しっかりロータリーは取り組んで行きましょうと。今二つに分かれています。ここでは、どちらがいい悪いという事では無く、紹介だけさせていただきます。私の考え方としては、「職業奉仕」というのがすべての奉仕の真ん中にある。皆様職業があって業種によって色々なスキルやキャリア・考え方を醸成していると思います。考え方としてロータリーは最初に「クラブ奉仕」が一番ベースになり、次に「超我の奉仕」「四つのテスト」という理念があって、その上に皆さんの職業スキルを応じた「それぞれの奉仕」が「職業奉仕」ではないかと私は理解しています。どちらにしても「標準クラブ定款」というのがロータリーにあり、これは「全てのクラブがこれをしっかり守ってください」というものですが、ここにも先ほどの「行動規範」と同じような形で、「職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきである」という認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していく」と書かれていますので、これがロータリー活動のベースになります。なかなか



## ●幹事報告●

幹事 藤田博久君

2620地区より委嘱状が4名の方に渡されました。

牧田静二君 志田洪顯君

浅原諒蔵君 杉本忠重君

## ●おめでとう●

【誕生祝い】

●月●●日 杉山浩也さん

●月●●日 鈴木義行さん

【結婚記念日】

●月●●日 加藤正博さん・香子さん

## ●スマイル●

満席テーブル・・・粉川さん、小川さん、  
佐々木さんの各テーブル

浅原諒蔵君

先週の新年例会にて、干支の置物をいただき、  
うさぎのコレクションが増えました。ありがとうございます。

内田健君

昨日、ここグランディエールにて娘が結婚式・  
披露宴をやらせてもらいました。将来は娘夫妻  
に弊社の群馬のオートボックスを継いでもらう  
予定です。関係各位の方にはお祝をいただき  
ありがとうございました。娘の幸せを祈りスマイル  
させて頂きます。

鈴木礁君

米山功労者（第二回マルチブル）として表彰を  
いただきました。ありがとうございます。

横山泰久君

誕生日のお祝いありがとうございました。強烈  
な●●歳となりましたが、●●歳の年は落ち着  
いて穏やかに過ごしたいです。

杉山浩也君

お誕生の日祝いありがとうございます。●●歳  
●●●●となりました。まだまだこれから頑張  
りますので引き続きご指導よろしくお願ひ申し  
上げます。

杉本忠重君

誕生日ありがとうございます。

## ●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数)	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
1/16	108(107)	64名 (現地63名 Zoom1名)	44名	59.81%

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！

なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに  
変更が無い場合は全会員出席扱いとします。

## ●ゲスト卓話●

「パラスポーツの価値向上に向けて～静岡の可能性を探る～」

一般社団法人パラスポーツ推進ネットワーク

理事・事務局長 平山豊さん

広報企画部長 松村英樹さん

平山豊さんよりパラスポーツの課題（経済負  
担・練習場所不足・競技人口が少ない・選手の高  
齢化）、競技団体の課題（人手不足・資金不足）  
や雇用の問題、パラスポーツを推進すべき自治  
体の問題について話があり、松村英樹さんより  
パラスポーツにおける静岡県が担うミッション  
やパラスポーツ推進ネットワークの活動概要に  
ついて話がありました。